

4回目の物資支援！
今回は医療物資も！

姉妹都市キーウ市への物資支援にかかる寄付のお願い

京都市では、ウクライナ情勢の悪化に伴い、令和4年3月から市民の皆様の御寄付を募り、厳しい状況が続くキーウ市の文化・生活の復興支援に活用しています。

この度、キーウ市からの支援要請に基づき、『救急医療用品』と『使い捨てカイロ』をキーウ市へ届けることとなりました。

つきましては、より多くの支援物資をキーウ市にお届けするため、皆様からの御寄付をよろしくお願いいたします。

～皆様からの御寄付に感謝します～

これまでに皆様からお預かりした寄付金の総額は、約1億300万円です。

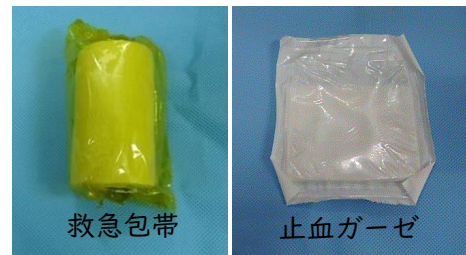
この寄付金を活用して、『被弾した建物の修復』や『防寒物資提供』を実施しています（詳細は次ページをご覧ください）。

1 今回キーウ市へ提供する支援物資

(1) 救急医療用品

（救急包帯、止血ガーゼ、止血帯の3種類）

キーウ市の救助隊が、負傷者の応急処置に使用します。



(2) 防寒対策物資（使い捨てカイロ）

主に避難所へ行くことが困難な高齢者や、暖房設備が不十分な地下の避難所利用者等に配布されます。



救急医療用品イメージ（京都市消防局より提供）

2 物資輸送スケジュール

12月下旬頃に日本から発送し、2月下旬頃までにキーウ市へお届けする予定です。

3 皆様からの御支援のお願い

今回の支援物資は、12月1日（日）までにいただいた寄付金で購入する予定です。
多くの支援物資をキーウ市にお届けするため、皆様の御寄付をお願いいたします。

※ 支援物資の現物寄付は受け付けておりませんので御了承ください。

※ 今後も寄付金の受付を継続し、集まった寄付金は、キーウ市支援に役立てます。

【寄付先情報】※ 令和4年3月2日から実施している「キーウ市への寄付金」と同様です。

(1) 口座振込先

三菱UFJ銀行 京都支店 普通 3885405

京都・キエフ姉妹都市提携50周年記念事業実行委員会 委員長 西松卓哉

※ 恐れ入りますが、振込手数料は、各自御負担をお願いいたします。

※ 寄付控除の取扱いはございません。

(2) 寄付金箱設置箇所

- 市役所本庁舎・分庁舎正面入口

受付時間：午前8時45分～午後5時30分（平日のみ）

- 各区役所・支所地域力推進室（まちづくり推進担当）

受付時間：午前9時～午後5時（平日のみ）

- 事業所等（主な場所：地下鉄各駅、図書館等）

受付時間：各施設の営業時間と同じ

～皆様からの寄付金を活用した、これまでのキーウ市支援について～

1 復興支援

皆様からの寄付金 7,200万円 を活用

ロシア軍のミサイル攻撃により
破壊された集合住宅の修復



～被弾直後～

9階建ての集合住宅は、ロシア軍の攻撃により・1～3階が部分的に破壊・4～5階では火災が発生するなど、大きな被害を受けた。



令和4年秋

～皆様からの寄付金で修復された建物～



上：キーウ市により修復された建物の外観
右：修復を喜ぶ住人とクリチコ・キーウ市長



2 物資支援

皆様からの寄付金 2,500万円 を活用

キーウ市長から要請があった
「防寒対策物資」の提供

キーウ市長からの親書（令和4年12月22日）

寒い冬を乗り切るため、
防寒物資を支援して欲しい...

速やかに調達できた物資を12月27日 第1次支援
に発送 令和5年1月4日 到着

皆様のご寄付で、第1次支援の数倍の物資
を発送 令和5年1月30日 第2次支援
到着

船便で過去2回と比べさらに多くの物
資を輸送 令和5年12月9日 第3次支援
到着

皆様からの寄付金でこれらの物資を支援できました！



2,500枚
毛布
410,200個
カイロ